

令和 8 年第 3 回定例会 総務市民委員会 報告（要点筆記）

議案第64号 四国中央市自治会館条例を廃止する条例について

質 疑

な し

議案第65号 令和 8 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）〔所管分〕

質 疑

○委 員

東予東部 3 市こども急患センターは、令和 7 年 4 月から利用開始となっているが、本市からの受診者数を含めた利用状況について伺う。

○理事者

東予東部 3 市こども急患センターの令和 7 年度の年間利用者数については、本市からの受診者数として、平日 21 時から 23 時の夜間利用者は 65 名、23 時から 6 時の深夜利用者は 60 名である。

○委 員

現在、例年より早くインフルエンザが蔓延している状況である。新居浜市の取組を参考に、高齢者の早期接種と重症化予防の観点から、本市でも公費負担の開始時期を前倒しできないか市の見解を伺う。

○理事者

新居浜市では期間を前倒しすることで 9 月 11 日から公費負担での接種が可能であると聞いているが、本市の公費負担での接種は、従来どおり 10 月 1 日からを予定している。

○委 員

現在、本市でもインフルエンザが蔓延している状況であるが、今後の接種時期についての見解を再度確認する。

○理事者

宇摩医師会と協議した中で、市内の医療機関の医師からは、本市においてはそこまで緊急性のあるものではないとの意見を伺っている。本市については、従来どおり 10 月から公費負担での接種を考えている。

○委 員

世間の状況を鑑みながら、今後とも柔軟な対応ができるようにしてほしい。

○理事者

今年度については 10 月から公費負担での接種を予定しているが、来年度については、今年度の状況を踏まえ、県医師会や保健所等に定期接種を前倒しでできないか提案していきたい。

○委 員

企業版ふるさと納税寄附金について、寄附していただいた企業名を伺う。また、寄附金のうち、子育て支援事業への活用について伺う。

○理事者

寄附をいただいた企業は 2 社であり、株式会社マインドウェイブと株式会社松本コンサルタントである。

子育て支援事業への活用としては、株式会社松本コンサルタントからの寄附金をこども家庭課で実施している出産世帯応援補助金事業に活用する予定である。

○委 員

観光協会事務局の事務所について、現在どこに設置されているか伺う。

○理事者

現在、四国中央市・川之江・三島・土居・新宮の観光協会事務局の事務所は、まちおこし課内に設置されている。職員は2名在席しており、業務としては観光案内などを行っている。

以前は交流棟の1階に設置されていた時期もあったが、市民から「どこにあるのかわからない」「不便だ」という声もあり、現在は、まちおこし課内に事務局の事務所を置いている状況である。

○委 員

観光協会事務局の事務所について、まちおこし課に移動するまでの経緯について伺う。

○理事者

合併前の旧伊予三島市時代は、今と同じく庁舎の観光担当課内に設置されていた。合併後も、観光担当課内に設置され、現在は、まちおこし課内に設置されている。

○理事者

新庁舎ができてからは、交流棟の1階に設置され、観光案内や観光情報の提供などを行っていたが、現在は、まちおこし課内で業務を行っている。

○委 員

観光協会の業務について、市職員が一緒に行っているのか。

○理事者

観光協会の業務は、観光協会から配属された事務局の職員2名が行っている。

○委 員

土居窓口センター整備事業について、土居窓口改修工事の完了時期を伺う。

○理事者

土居窓口センターについては、今年度中に改修工事を完了し、来年4月に開所する予定である。

○委 員

今後のごみ処理施設再編と斎場の整備計画についての詳細を伺う。

○理事者

三島斎場の管理費については、令和6年度に策定した四国中央市斎場整備方針によって川之江斎苑が令和9年度から2年間休止することに伴い、三島斎場が主要施設となるため、修繕及び管理を行うものである。

ごみ処理施設再編については、現在、リサイクル施設の建設計画を進めている。隣接する三島斎場の解体を令和11年度に予定しており、リサイクルプラザを令和14年度までに建設予定である。可燃ごみ処理施設の計画については、令和11年度からを予定している。現行の焼却施設は令和19年度に解体予定であり、三島斎場は令和11年度に解体できるよう現在計画が進んでいる。

○委 員

川之江斎苑の閉苑期間について伺う。

○理事者

令和9年4月から2年間の休止予定であるが、具体的な改修スケジュールが決定後、議会にも報告したいと考えている。

○委 員

公民館整備事業について、今後の計画を伺う。

○理事者

現在、金田公民館と豊岡公民館の建設に向けて内部協議を進めており、できる限り早い段階で設計に着手したいと考えている。土地の利活用について調査しているところであり、調整が終わり次第地元と協議し、建設委員会等で詳細を練っていきたい。

○委 員

金田公民館と豊岡公民館の工事着工までには、どのくらいの年数を要するのか伺う。

○理事者

担当としては、地元との協議が整えば、令和9年度中に設計を開始し、調整次第では、令和10年度中に着工したいと考えている。

○委 員

豊岡公民館の建替え用地は土砂災害警戒区域だと思うが、建設に支障がないのか伺う。

○理事者

豊岡公民館の建替えを検討している用地は、土砂災害警戒区域いわゆるイエローゾーンに含まれる。このイエローゾーンは、土砂災害の被害のおそれがあるとされるが、公民館の建設については制限などなく、支障はないと考えている。

○委 員

時間外勤務が多い部署があると聞くが、山おこし課の時間外勤務状況について伺う。

○理事者

業務内容的に土日出勤は多いが、平日は19時過ぎには帰宅している状況である。

議案第66号 令和8年度四国中央市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第2号）
質 疑

○委 員

新宮診療所における歯科の利用状況及び診療体制について伺う。

○理事者

歯科の令和7年度の受診件数は438件で、患者数は229名である。

現在、新宮診療所の歯科の診療曜日については、火曜日と木曜日の週2日である。

歯科医については、宇摩歯科医師会より1名委託されており、会計年度任用職員の歯科衛生士1名がスタッフとして配属されている。

議案第72号 愛媛地方税滞納整理機構規約の変更について
質 疑

○委 員

現在、本市から愛媛地方税滞納整理機構へ職員派遣を行っているのか伺う。

○理事者

昨年度までは派遣していたが、今年度の派遣はない。しかし、来年度以降は派遣予定

である。

議案第73号 愛媛県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

質 疑

○委 員

愛媛県後期高齢者医療広域連合について、人口割の場合での委員選出基準を伺う。

○理事者

人口割の場合での委員選出基準としては、10 万人を超えるごとに1 人増加となる。今回、西条市の人口が10 万人を切ったため、減員となっている。

8 年陳情第 1 号 「所得税法第56条の見直しを求める意見書」の採択を求める陳情意見等

○委 員

核兵器のない平和な世界の実現を目指し、非核三原則を堅持することの重要性については、十分理解できるものであり、その趣旨は尊重すべきものとする。

しかし、政府・与党は現在も非核三原則を政策上の方針として堅持すると明確に示しており、その立場に変わりはないとしている。また、政府として非核三原則を見直す方針を正式に表明した事実は確認されていないと思っており、あえて本市から意見書を提出する必要性は認められないと判断し、本請願は不採択すべきと判断する。

主要事業 「土居分団詰所整備事業」

質 疑

○委 員

土居分団詰所整備事業工事の電気設備の落札が非常に遅くなったと思われるが、今後の見通しについて伺う。

○理事者

3 月 10 日の完了を目指し工事を進めている状況である。

○委 員

土居分団詰所整備事業の入札状況について伺う。

○理事者

電気設備工事については3 者から入札があり、落札率は100%で、建築・機械設備工事の入札は、JVの1 者のみであり、落札率は99.9%であった。